愛されちゃって、マフィア（1988）

MARRIED TO THE MOB

メディア 映画
ジャンル コメディ　犯罪
製作国　アメリカ
時間　103分
公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

Ｍ・ファイファーという女優はどこか３０～４０年代のコメディエンヌを想わせて（それ以上にシルヴィア・シドニー、シモーヌ・シモンに連なる“猫顔”の物憂げな表情も持つ）、喜劇にも沢山出ているのだが適役は少ない。その中ではこの、オフ・ビート・コメディに腕を揮っていた時分のＪ・デミ作品は優秀な部類。ギャングの顔役を追っていたＦＢＩの青年捜査官が、顔役の片腕だった男の未亡人に囮捜査のため、身分を偽って近づき、次第に彼女に惹かれていく－－というストーリー自体に新鮮さはないが、粒揃いの演技巧者を揃え、楽しい一編となっている。ファイファー演じるアンジェラは子連れの寡婦には見えないが、ギャングの他の奥様連中と違って、夫を何者か（実は情人を争ってボスその人が手を下した）に消されてからは、職を持って自活しようとイースト・サイドの汚いアパートで暮らす。この健闘ぶりが面白く、彼女につきまとうボス、トニー・“ザ・タイガー”のＤ・ストックウェルの怪演が見もの。また、それを上回る神出鬼没の彼の妻コニー役のＭ・ルールも大変おかしい。そうしたアクの強い連中に囲まれ、捜査官ダウニーに扮するモディーンもかすみがち。エンド・クレジットにデミらしいお遊びがあって、アウト・テイク（ＮＧではない）を物語の展開にあわせてつないでいき、余韻を膨らませる（その目的で撮った計算上のショットかも知れない）。音楽はトーキング・ヘッズのＤ・バーンが担当。当時、最先端のポップス（ニューオーダーの“ビザール・ラブ・トライアングル”など）がセンスよく配されている。

【クレジット】

監督	ジョナサン・デミ	Jonathan Demme
製作	ケネス・アット	Kenneth Utt
	エドワード・サクソン	Edward Saxon
製作総指揮	ジョエル・サイモン	Joel Simon
	ビル・トッドマン・Ｊｒ	Bill Todman .Jr
脚本	バリー・ストルガッツ	
	マーク・Ｒ・バーンズ	
撮影	タク・フジモト	Tak Fujimoto
音楽	デヴィッド・バーン	David Byrne
出演	マシュー・モディーン	Matthew Modine
	ミシェル・ファイファー	Michelle Pfeiffer
	ディーン・ストックウェル	Dean Stockwell
	マーセデス・ルール	Mercedes Ruehl
	アレック・ボールドウィン	Alec Baldwin
	ジョーン・キューザック	Joan Cusack
	ナンシー・トラヴィス	Nancy Travis
	デヴィッド・ヨハンセン	David Johansen
	ジョー・スピネル	Joe Spinell

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

オリヴァー・プラット	Oliver Platt
ウォーレン・ミラー	Warren Miller

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.